

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第4部門第1区分
 【発行日】令和4年4月13日(2022.4.13)

【国際公開番号】WO2019/219394
 【公表番号】特表2021-523993(P2021-523993A)
 【公表日】令和3年9月9日(2021.9.9)
 【出願番号】特願2020-564083(P2020-564083)
 【国際特許分類】

E 0 1 H 11/00(2006.01)

A 0 1 M 21/00(2006.01)

【F I】

E 0 1 H 11/00 A

A 0 1 M 21/00 Z

10

【手続補正書】

【提出日】令和4年4月5日(2022.4.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも一つの電極ベース雑草防除ユニット(20)と、

少なくとも一つのセンサ(30)と、

処理ユニット(40)と、を含む、鉄道用雑草防除車両(10)であって、

前記少なくとも一つの電極ベース雑草防除ユニットは、前記車両の少なくとも一つの第1位置に搭載され、

前記少なくとも一つのセンサは、前記車両の少なくとも一つの第2位置に搭載され、前記車両の前方への移動方向に対して、前記少なくとも一つの第2位置は前記少なくとも一つの第1位置の前にあり、

30

前記少なくとも一つの雑草防除ユニットを作動させることで、レールおよび枕木を含む鉄道線路に沿って周囲にある雑草が防除され、

前記少なくとも一つのセンサは、前記鉄道線路沿いで周辺の少なくとも一つの場所に関するセンサデータを取得するよう構成され、

前記少なくとも一つのセンサは、前記センサデータを前記処理ユニットに提供するよう構成され、

前記処理ユニットは前記センサデータを分析して、前記レールおよび前記枕木に加えてレール基礎構造コンポーネントの場所を特定するよう構成され、

40

前記処理ユニットは、前記レール基礎構造コンポーネントの前記特定された場所のうちの少なくとも一つの場所を利用することを含め、前記少なくとも一つの電極ベース雑草防除ユニットのうちの1つまたは複数の電極ベース雑草防除ユニットの作動を変更するよう構成される、

鉄道用雑草防除車両(10)。

【請求項2】

鉄道用雑草防除車両を用いた雑草防除方法(100)であって、

a) 少なくとも一つの雑草防除ユニットを作動させて、鉄道線路に沿って周囲にある雑草を防除すること(110)であって、前記鉄道線路はレールおよび枕木を含み、前記少なくとも一つの電極ベース雑草防除ユニットが前記車両の少なくとも一つの第1位置に搭載

50

されることと、

b) 少なくとも一つのセンサにより前記鉄道線路沿いで周辺の少なくとも一つの場所に関するセンサデータを取得すること(120)であって、前記少なくとも一つのセンサは前記車両の少なくとも一つの第2位置に搭載され、前記車両の前方への移動方向に対して、前記少なくとも一つの第2位置は前記少なくとも一つの第1位置の前にあることと、

c) 前記センサデータを処理ユニットに提供すること(130)と、

d) 前記処理ユニットにより前記センサデータを分析して、前記レールおよび前記枕木に加えてレール基礎構造コンポーネントの場所を特定すること(140)と、

e) 前記処理ユニットにより、前記レール基礎構造コンポーネントの前記特定された場所のうちの少なくとも一つの場所を利用することを含め、前記少なくとも一つの電極ベース雑草防除ユニットのうちの1つまたは複数の電極ベース雑草防除ユニットの作動を変更すること(150)と、

を含む、方法。

【請求項3】

プロセッサにより実行された場合に請求項2に記載の方法を実行するように構成される、請求項1に記載の車両を制御するためのコンピュータプログラムエレメント。

10

20

30

40

50